2017 年 6 月 12 日　発行

公益社団法人
福井県理学療法士会
News Letter
No.178

発行人：福井県理学療法士会
〒910-0855
福井市西方 1-2-11　嶋田病院
会　長：四谷　昌嗣
ニュース編集部：辻　大樹
会員数：863 名
施設数：153 施設
（平成 28 年 6 月 30 日現在）

「人生方程式」

代表理事　四谷　昌嗣

皆さん、「人生方程式」ってご存知ですか。

この方程式は、京セラ創始者の稲盛和夫氏が“仕事で結果を出せる人とは？”という考え方に基づいてできたものです。

人生・仕事の結果＝考え方×熱意×能力

① 「考え方」：稲盛氏が一番重要だと言うのが「考え方」です。これにより、人は仕事においても人生においても成功も失敗もしうると彼はいっています。これは、点数で表したときに、マイナス 100 点～100 点で表されます。

② 「熱意」：やる気や覇気のまったくない人や、仕事に熱い情熱を抱き懸命に努力を重ねる人まで、差が出るポイント。これは、自分の取り組む仕事に関する情熱を数値化する項目で、0 点～100 点で表されます。

③ 「能力」：一般的に、生まれたときに与えられると考えられるもの。ただし、これは自分の業務に関わる周辺知識を磨くことで向上できるものです。これは数値に表したときに、0 点～100 点で表すことがきます。

「その人が残せる仕事における成果点」＝「①考え方（-100～100 点）」 × 「②熱意（0～100 点）」 × 「③能力（0～100 点）」

皆さんの自己評価は何点になりましたか？当然、数字が高ければ高いほど、仕事で残せる結果は大きいものとなります。しかし、「能力」がいかに高かったとしても、「考え方」がマイナスだった場合、仕事で残せる成果はマイナスとなってしまいます。だから、稲盛氏は「考え方」が最も大切だと述べています。

福井県理学療法士会に当てはめてみますと、会員の「いつも熱い気持ち」×「臨床・教育などの高い能力」×「前向きに取り組む姿勢」でプラス成果を得ている団体として、周囲から期待されているではないでしょうか。

今後も、会員の皆さんと、県民の「はじける笑顔」と「輝く未来」に向けて「顔の見える」、「目に見える」活動をしていきたいと考えております。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

福井県理学療法士会

2017 年 6 月 12 日

Professional　~Style of works~

Profile

・氏名：豊岡　功
・所属先：有限会社　ほっとリハビリシステムズ　訪問看護ステーション
・修得資格：認定理学療法士（地域理学療法・呼吸）
・経験年数：11 年
・出身校：平成医療専門学院
・その他の資格：3 学会合同呼吸療法認定士
介護支援専門員
訪問リハビリテーション管理者研修修了
福祉住環境コーディネーター2 級

Questions

Q1　この資格を取得しようと思った理由を教えて下さい.

訪問リハビリ業務に従事しているのですが、在宅においての病期やゴール設定に戸惑うことが多く、どのようにアセスメントしていけばいいのか分からない事が有りました。また、肺炎を発症され在宅生活が困難になる症例を多く経験しました。訪問時早期に発見できなかった事が悔やまれ、これらの問題点を改善するべく取得に取り組みました。

Q2　この資格に関わる魅力を教えて下さい.

専門的な知識と技術を習得できることができ、ガイドラインを重視するなどプロセスに多様性が付いたと思います。

Q3　この資格を取得して良かったと思うことを教えて下さい.

研修会や学会に参加する事で全国の理学療法士の先生とコミュニケーションが取れたことです。課題に直面している先生方が多く、問題解決の為に自己研鑽に励む姿勢を学ぶことが出来ました。

Q4　この資格を取得するために大変だった事などを教えて下さい.

研修での講義内容とテキストの重要な部分を中心に勉強しました。テキストから万遍なく出題された印象です。暗記よりも理解が出来ていないと難しいです。大変だったのはレポートが各10症例必要な事でした。文字数の制限があり精査して内容を伝える事が難しかったです。日頃から客観性に乏しい評価を行っていた事に反省を覚えました。

Q5　今後のセラピスト活動に対する計画や目標，希望などを教えて下さい.

近年の在宅理学療法は障害や疾患が多様化し多岐にわたります。そのような流れにおいて今後はより専門性が必要となると思います。学んだことを地域に還元していきたいです。

2017 年 6 月 12 日

お知らせ

理学療法展スタッフ募集のご案内

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より本会活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

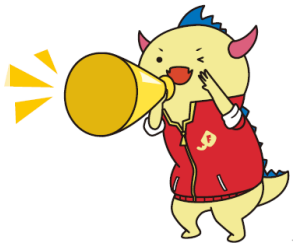
さて、福井県理学療法士会では、県民の健康と理学療法及び理学療法士を認知していただくために、毎年 7 月の理学療法週間に合わせ理学療法展を開催しております。つきましては、当日ご協力頂けるスタッフを会員の皆様に広く公募致します。県民の健康に貢献したい方、地域リハビリテーションに興味のある方等々、元気のあるスタッフをお待ちしております。参加希望者は下記案内をご確認いただき 6 月 10 日（土）までに e-mail にてお申し込み下さい。

※理学療法展参加者は「生涯学習ポイント」が取得できることになっています。
内容は来場者に対しての評価・検査、説明・相談、粗品配り等を予定しています。

記

理学療法展開催日：7 月 9 日（日）
会　　場　　：ラブリーパートナー エルパ
時　間　帯　　：9：00～17：00
申し込み先　　：e-mail：ekihigashi@rondo.ocn.ne.jp にてご返信ください。
担当：駅東整形外科　北出俊介
所属先・氏名をご明記の上お願いします。
期　　日　　：6 月 10 日（土）
内　　容　　：来場者への評価・検査、説明・相談、粗品配り等
＊内容等に関しての事前打ち合わせは 6 月 20 日に行う予定です。

福井しあわせ元気国体 2018 に向けて
福井県障害者スポーツ大会
コンディショニングルームの紹介
～「福井しあわせ元気大会」を見据えて～



ふくい国体準備委員会　山崎　孝

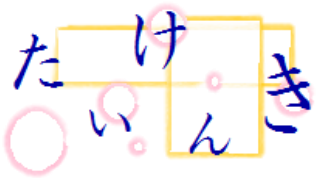
6 月 4 日（日）福井県営陸上競技場にて第 7 回福井県障害者スポーツ大会が行われた。ここ数年は陸上競技会場でのコンディショニングルームの運営は恒例事業となっている。

コンディショニングルームには、競技前の準備運動を兼ねて来る選手、レースを終えて筋肉の張りを訴える選手、もともとの腰の痛みの緩和を目的に来る選手など、コンディショニングルームに訪れる選手はまちまち。ただ言えることは、どの選手も明るくて、笑顔が素敵で、最後には「ありがとう」って言って競技場へ戻っていく。こんな

姿を見せられたら、どちらがコンディションを整えてもらったのかと思う。

じつは、来年の国体後に開催される第 18 回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」では、各競技 15 会場を福井県の理学療法士会・作業療法士会・柔道整復師会・鍼灸師会・鍼灸マッサージ師会に分担し、コンディショニングルームの運営を任される。現在、会場の割り振りは調整段階であるが、理学療法士会は陸上競技・水泳・車椅子バスケという中でもメイン会場が候補である。県の理学療法士会への期待の表れであろう。

大会日程は来年の 10 月 12 日（金）～15 日（月）で、総勢 130 人近い PT が必要とされる。PT として地元国体を迎えられる機会は 1 回きりである。県では 1 県民 1 参加を推奨しているように、何はともあれ、新人からベテランまで参加してほしい。



社会局スポーツ支援部　人材育成研修

テーピング研修会において講師アシスタントを経験して

大森整形外科リウマチ科　半田　裕貴

スポーツ支援部主催によるテーピング講習会にアシスタントとして参加させて頂きました。内容は膝と肘のテーピングでした。膝は ACL や MCL に対する固定用のテーピング、肘はキネシオテープを用いたもので、2 人ペアに 1 人アシスタントがついてテープを巻いていく形でした。

私は理学療法士として働き始めて 3 年目と他のアシスタントの先生方や参加されている先生方の中でも経験年数は少ない立場で、また、さまざまな講習会に受講者として参加することはありましたが、アシスタントとしては初めての経験でしたので緊張しました。そんな中で痛感したことは、経験年数が少なかろうが、アシスタントとしてその場にいる以上は、教える・伝える立場になるということです。

当初はテープを巻いていく際の補助程度と思っていました。しかしテープの巻く順番についての意味や、何のためのテープかなどの質問を頂きました。テーピングの巻き方・順番には意味があり、運動学や解剖学、受傷起点となる動作などをもとに作られています。ただ巻き方を覚えるだけでなく１つ１つの意味を理解しなければいけません。講習会を一通り終えて、どれだけ伝えられ、理解してもらえたか疑問に思いました。また、伝える際に自身の知識不足により、うまく説明がいかない部分もありました。

今回はアシスタントという場面でしたが、理学療法士として仕事をしていると教える・伝える立場になる場面というのは比較的に多いのではないかと思います。患者さんから質問を受けることもあれば、病態の説明・治療方針の説明、もしくは臨床実習として学生を指導する場面等々です。普段、日常業務として行っていることですが、実際にどこまで伝わり、納得して頂けているか甚だ疑問に思います。

今回のアシスタントの経験は自身を振り返るのに貴重な経験となりました。また、更なる向上心のきっかけにもなりました。今後、このような機会があれば積極的に参加していきたいです。

「巻けると安心、テーピング技術」～膝関節・上肢編～に参加して

福井温泉病院　　山田　理恵子

3 月 18 日にありました、福井医療大学の東伸英先生による足関節のテーピングの勉強会に引き続き、5 月 21 日の膝・上肢編の方にも参加させていただきました。前回同様、アシスタントにアスレティックトレーナー（AT）の先生がついてくださいました。今回は 2 人の受講者に対し 1 人の AT の先生がつかれ、膝関節の MCL、ACL 損傷に対するテーピング、肘関節に対するテーピングを中心に教えていただき、何度か巻く練習をしました。AT の先生方は、巻き方だけでなく様々な注意点や上手く巻くポイントなどを丁寧に教えてくださいました。膝蓋骨や、裂隙、MCL の位置などをしっかりと触診・確認した上で巻くこと、動脈や神経、内側広筋を圧迫しないように指を入れてから巻いたり、筋腹をよけるように巻いたりと、制動させることだけでなく、不快感がないようにということや筋出力のことを考えて巻くことも教えていただき、実際に巻くことを想定した内容で大変勉強になりました。また、実際に自分も巻かれることで圧迫感や出力感、制動感を感じることができました。

また、ムーブメントプレパレーションという筋力トレーニングとストレッチの要素を含んだ効率的なウォーミングアップの方法も教えていただきました。筋トレとストレッチをしながら徐々にバランスの要素を増やしていくというもので、これは初めて聞くもので大変勉強になりました。

前回は足関節のテーピングを習い、今回少し復習もさせていただいたのですが、忘れているところもあり、何回も練習をして身体で覚えることが大切と改めて感じました。

今回学んだことを今後の治療に活かしていきたいと思います。

福井しあわせ元気大会 2018

第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ

PTとして障害者国体に参加してみませんか？
PT会員約130名募集

研修・資格は不要
笑顔と参加する勇気でOK

コンディショニングルームの運営スタッフ（ストレッチ・ケア中心）

2018年10月6日（土）～8日（月）
・車椅子バスケ（福井市）　10名×3日間
2018年10月12日（金）～15日（月）
・陸上競技（福井市）　15名×4日間
・水泳　（敦賀市）　10名×4日間
※競技種目については現在調整中

連日の参加大歓迎
担当した選手のレースがみれる！

東京大会の開会式

和歌山大会の陸上競技コンディショニングルーム

申し込み方法：

①福井総合クリニック　e-mail：fgh-pt.mail_host01@f-reha.jp
　件名に「障害者国体参加希望」・氏名と所属を明記
②所属長に勤務表調整依頼と代診スタッフに感謝

2017 年 6 月 12 日

新人歓迎会報告

＜新人歓迎会を終えての感想と意気込み＞

高村病院　リハビリテーション科　月田　理菜

理学療法士になり早１ヵ月が経ち、今回の新人歓迎会に参加させていただき、私にとって大変有意義で貴重な時間となりました。当日は、久々に会う同期の友人達や、県士会の先生方が予想以上に多く参加されており、驚くと同時に安心しました。初めは、理学療法士協会のことについてほとんど無知の状態で、どのような歓迎会になるのかなと思っていました。しかし、いざ開かれると多くの先生方や先輩方が優しく声をかけてくださり緊張もほぐれ楽しくお話しさせていただきました。また、くじ引きにより決められた席の近くには四谷会長がおられ、気さくに話しかけていただき普段聞けないような話も聞かせていただきました。多くの話をしているうちに、仕事に対する不安や心配な気持ちも軽くなり、より一層、理学療法士としての魅力や情熱を感じることができました。

今回は初対面の新人理学療法士の方とも交流でき、新しい同期の仲間も作ることができました。まだまだ理学療法士として未熟者ですが、同期とともに協力し合い、互いに良き理学療法士として成長していけるよう日々精進し、今以上に頑張っていこうと思いました。

終わりに、大変お忙しい中、私たち新人に新人歓迎会を開催していただいた県士会の先生方に、深く感謝しております。有難うございました。

＜歓迎会の感想と新人理学療法士としての意気込み＞

大滝病院　リハビリテーション科　新屋　洋紀

最初に、忙しいなかこのような会を開いていただいた県士会の先生方のご配慮に深く感謝しております。

最近まで学生であった私達が、長いようで短い 3 年間という期間を乗り越えて夢である理学療法士という職業に就きました。3 年間の中では、今まで経験したことのないような体験があり、何度もくじけそうになりました。実習では、学生なりの責任感、緊張感を持ちながら患者さんを治療させていただきました。しかし、これからは理学療法士として患者さんを治療させていただきます。まだ、知識も経験も浅い私達には不安や、心配なことが多くあります。そんな時に今回の歓迎会がありました。先生方は新人理学療法士の私達を温かく迎え入れてくれて、私たちの話に耳を傾けてくださいました。まだまだ不安や心配はありますが、先生方のおかげでこれから少しずつ知識や経験を積み重ねて頑張っていこうと思えるような歓迎会でした。また、多くの先生方や新人理学療法士との親睦が深められるような機会を頂きありがとうございました。

これから新人理学療法士として勤めていきます。理学療法士として知識、経験は大切な要素です。私はそれに加えて、患者さんの声にしっかり耳を傾けられる理学療法士になりたいです。患者さんの事を一番に考え、できる限り精一杯のことが出来る様に日々精進していきたいと思います。

新人紹介

たわらまち
クリニック
西川 彩香

福井
県立病院
窪田 裕明　片矢 朋子

福井大学医学
部付属病院
桑鶴 孝一郎

光道園
綿谷 崇史　清水 貴史
乾 佳輝　丸山　香純(左から)

大橋
整形外科
藤木 俊宏

大森整形外科
リウマチ科
大久保 朱莉　魚谷 幸世

泉ヶ丘病院
伊吹 悠河　高橋 駿介
中村 優里(左から)

高村病院
月田 理菜　玉村 未佳

福井
赤十字病院

高島　尚生

大滝病院

福井
リハビリテーション
病院

堂下大貴（左）

新屋洋紀　森下凌　廣瀬智也　加茂美咲

福井
総合病院

渡部　巧

奥村整形
外科病院

ハート&ハート

藤田神経
内科病院

島田　勝基　藤田　一槻　野末　啓人

安川病院

吉水整形
外科病院

脇坂　奈波

中山　知美

【編集後記】

福井県に引っ越してきた伊藤です。新しい職場にそろそろ慣れてきましたが、最近体調を崩し気味です。新人の方々は如何ばかりでしょうか？体調管理をしっかりとしていきましょう。

賛助会員

ミナト医科学株式会社 金沢営業所 石川県金沢市金市町二 18 番 1	ハシノメディカル 小浜市千種 1－10－18
ツールケア 福井県福井市加茂河原 2 丁目 13-32-2B	有限会社 奥義肢製作所 福井県福井市二の宮 2 丁目
株式会社ミタス 福井市問屋町 4 丁目 901 番地	
順不同	